

療育研修会実施状況

北海道支部

参加数 15名

テーマ：◆福祉用具の取り扱いと適切な身体ケア②

講師：理学療法士 中村 幸司

障害者
ケアマネージャー 川口 雅紀

実施場所：地域活動センター あてんど



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

毎日自分が行っている服を着たり、ご飯を食べているのに、他の人に介助をすることは

なぜ難しいのだろうと思っていたが、先生がお話しされていた身体のつくりはみんな

一緒に話されていたので、これから難しく考えないように介助していきたい。

※ 写真は、日本財団に提出する事業完了報告書に添付いたしますので、
日本財団関係の書類に載る場合もあります。

※ 撮影の際は、参加者の方にご了承をいただくなどその点には注意してください。

療育研修会の内容を記入

まず人の身体づくりについて講義をいただいた。自分の身体も他人の身体も動く関節

の可動域は同じであり、構造も同じである。人が人を介助する時は、身体の特徴を頭に

入れておくと何も難しいことはない。いつも当たり前のように服を着たり、食事、排泄

等を行って生活をしている。障がいの有無は関係ない。講義をいただいた後、実際に

車椅子上で衣服の着脱や関節の可動域、人が立ち上がる時どういった動きをして立ち

上がるのかを事細かに説明をいただいた。利用者役、介助者役に分かれてお互いに衣服

着脱を実習する。